

校友会設立にあたって

三井物産株式会社 代表取締役社長 飯島 彰己 (昭和49年経営学部卒)

横浜国立大学の新生とその保護者の皆様、ご入学まことにおめでとうございます。横浜国立大学卒業生の顕著な活躍ぶりに鑑みれば、新生の皆さんの前途も、まさに洋々です。卒業後の輝かしい未来に向けて、ぜひ充実した学生生活を送ってほしいと思います。

さて、昨年10月、「横浜国立大学校友会」が発足しました。学部ごとの同窓会は、「タテ」のつながりが強固で、これまでも多くの優秀な卒業生を輩出する素地となってきました。一方、横浜国立大学の同窓生同士が、学部の壁を越えてネットワークを強化できるよう発足したのが「横浜国立大学校友会」です。

この校友会には、社会の様々な分野で、また海外も含めた様々な地域で活躍する先輩たちが大勢入会しており、皆さんが学問を習得する上でも、また希望する進路を定めていく上でも、大変役に立つものと思います。ぜひ皆さんと一緒に、「横浜国立大学校友会」を通じて、母校の更なる輝きに貢献していければと考えています。



飯島彰己取締役社長 (昭和49年経営学部卒) 写真左
岡田譲治取締役副社長 (昭和49年経済学部卒)

先輩の皆さんからの歓迎のメッセージです

○経営学部3年 當房貴久さん

大学入学までの勉強には「正解」がありましたが、これからの勉強には「正解」がありません。失敗を恐れずに好きなことに没頭し、自分の軸を形成する充実した4年間を過ごしてください。校友会では、学部・国内外の枠を超えて積極的に皆さんをサポートしていきます。

○理工系大学院2年 丸岡成さん

横浜国立大学では自由に研究できる環境が整っています。大学で培った知識・経験を生かして、理系・文系を含め数多くの方が幅広い分野で活躍されています。そんな卒業生の方々とつながりを持つことができるのも校友会のメリットです。今後校友会では、従来の研究分野を超えた研究会をつかって新たな発想で多面的な知見を寄せ合うことも考えています。

○経済学部3年 西島菜央さん

自由闊達な学風です。私の場合は、学生発案型授業に友人達とかかわり採用されテレビにもon airされました。ビジネスプランコンテストには1年生で参加して準優勝、3年生からは実行委員を務めてすばらしい体験ができました。これらは卒業生のみなさんの熱心な協力あってのこと。校友会では全学部生が一緒になってこんな貴重な体験ができます。



個人情報の取扱いについて

横浜国立大学校友会に提出いただいた個人情報につきましては、会員情報管理、会報等お知らせの発送、会員の交流支援、就職支援活動等のイベント開催関連のために利用し、利用目的の範囲内で、各同窓会、各後援会、各学会及び横浜国立大学に提供することがありますが、それ以外の目的では使用しません。

横浜国立大学校友会に関するお問い合わせ先
横浜国立大学校友会事務局

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1
TEL045-339-3177 FAX045-339-3178 8:30~17:15
(土日祝日は除く)
E-mail : koyukai@ynu.ac.jp HP : http://koyukai.ynu.ac.jp



ご案内

平成二十七年入学学生各位
保護者の皆様

横浜国立大学校友会

All YNU 横浜国立大学
校友会

横浜国立大学校友会 会長 杉田 亮毅
横浜国立大学 学長 長谷部 勇一

ご入学おめでとうございます。

本学は、現実の社会との関わりを重視する「実践性」、新しい試みを意欲的に推進する「先進性」、社会全体に大きく門戸を開く「開放性」、海外との交流を促進する「国際性」の4つの憲章のもと、創造性の高い実践の高度専門職業人を体系的に育成し、神奈川・横浜から社会そして世界に「知」を発信する大学として進んできました。今後も、首都圏で国際都市横浜に位置している事を活かし、高い研究教育力を持つ国際拠点として、進化・発展していくことが重要であると考えています。

「横浜国立大学校友会」は、平成26年10月に在学学生、卒業生、教職員(退職者を含む)、その他本学に深いかわりをもつ方々を包括する組織として設立されました。学部を越えた在学学生の教育研究活動、課外活動、就職支援活動等への支援を主目的として、在学中及び卒業・修了後も大学の情報を提供すると共に、留学生を含めた会員間の交流を促します。このことによって本学と卒業生との国内外のネットワークが強化され、恒常的で、双方向的な新たな関係が構築され、横浜国立大学の基盤がより強固になり、さらに発展していくことが期待されます。

つきましては、上記趣旨にご理解、ご賛同いただき、入学手続きの際に併せて、会費を納入下さいますようお願い申し上げます。

校友会の事業

1

新入生向け事業

■ 新入生説明会・交流会

・校友会主催、校友会活動の説明と交流会
保護者の方々には入学式後に別途説明会
・学年暦つきカレンダーの贈呈

■ 先輩の座談会

各分野で活躍の卒業生のパネルディスカッション

■ 地方での就職状況等の保護者への説明会開催(予定)

■ 社会人によるキャリアガイダンス

1年生前期に社会人基礎力養成講座 主体的に考え取り組む姿勢を育成

■ 全学的規模の就職相談会

弁護士・会計士、各種業界・職種について卒業生からのガイダンスと相談会



仕事研究セミナーの様子



海外交流

真のグローバル人材育成の支援

■ グローバル人材育成プログラム講座開設

・海外経験豊富な各分野の先輩による講義、質疑 日本語および英語での授業、2年生後期

■ アウェーで勝つ人材育成

・海外提携校との短期留学生の相互派遣
横浜国立大学との海外連携校への短期留学を校友会がバックアップします。特に経費面で留学に躊躇している在校生を対象とすることを予定しています。また、海外連携校からの短期留学生と在学生との交流の場を設けることで、海外へ出ることのきっかけとなるプログラムを実施していきます。
・校友会海外支部の経験豊富な会員とも連携し、国外の企業へのインターンシップを行います。意欲のある在校生に校友会が大学と連携しつつ、ニーズ、シーズのマッチングを行い、在校生が海外へ飛躍していくためのきっかけを提供致します。

3

2

キャリア教育の支援

■ 業種/職種説明会・相談会

常盤祭、ホームカミングデー、清陵祭時に横浜国立大学と共催で、卒業生の協力を得て、在校生の就職に役立つイベントを開催します。

■ 企業説明会、インターンシップ

幅広い業種の企業から卒業生を招き、就職に役立つ情報を提供します。校友会と卒業生とのコネクションにより各種業界へのインターンシップの支援も行います。



学生発案型双方向授業



グループワークコンテスト

学生の諸活動に対する支援

■ 課外活動支援

学生が活躍した課外活動などで全国規模の大会等に対し、遠征費、奨励費等を支援します。

■ グループワークコンテスト

グループワーク発表会を開催し、優れたイノベーションプランを表彰することで、モチベーションの向上をはかります。グループワークコンテストに参加することは、課題を発見し、チームワークにより解決策を見つけ出すことなど就職活動にもとても役立ちます。

4

5. 海外交流会、異業種交流会等の支援

○異業種交流会

様々な職種・業種から卒業生がプレゼンターとして参加、企業での仕事の実体験や弁護士・公認会計士などの仕事ぶりを聞き、ツーウェイ方式で交流を深めていきます。

○生きた経済社会や歴史・文化の講座・体験

日本のビジネスの中心地の開発、横浜の歴史・文化、蒲田や下町のものづくりなどに関する講演と実地見学を行います。卒業生と縁の深い企業の見学会も実施します。

○海外支部の展開支援

海外で活躍している卒業生が横浜国立大学の諸活動と連携をはかるための拠点として、校友会が海外支部としての立ち上げ支援・連携を行い、ネットワークの拡大を進めていきます。

○留学生歓迎会・交流会

留学生と在校生とが交流することで、居ながらにして国際交流の場に参画でき、より幅広い知見が得られることを望んでいます。

6. 校友会会員どうしの交流促進

○ホームカミングデーの開催など会員相互の交流

・ホームカミングデー(HCD)

卒業生・学生・教員・職員との交流の場として、毎年10月に開催し、千人以上の方が参加。メイン講演の他に各種イベントもご用意し、卒業生・家族、在校生、教員、職員、保護者の方々とネットワークを広げる場となっています。これらの絆を深めていきます。

・卒業後30、20、10周年同期会や留学生会の開催も予定

海外で活躍する

卒業生や留学生も参加し、横浜国立大学が標榜する国際性を伴った世界規模でのネットワークも深めていく予定です。



(校友会ホームページ)

○会報、ホームページによる情報提供

「横浜国立大学校友会会報」を定期的に発行し、校友会の活動や横浜国立大学の動向などを会員の皆様にお届け致します。活躍している卒業生や在校生の紹介もして参ります。

ホームページでは、会員の皆様に随時情報発信を行って参ります。

○若手卒業生と学生の交流会

卒後間もない卒業生と在校生が交流する場を設けることで、学部ごとのタテのネットワークだけでなく、これまでなかった学部を超え年齢の近い身近な会員どうしのナメのネットワークも深めて参ります。



(ホームカミングデー)

7. 会員情報の管理

○会員情報の収集・管理

大学や各同窓会と連携しつつ、校友会会員からいただいた個人情報を校友会事務局で適切に管理して参ります。

○会員証の発行・管理

会員の皆様に、会員証を発行することで、校友会への帰属意識を高めていただくとともに、イベント等への無償参加にお役立ていただけます。



(校友会会員証)

校友会と同窓会の関係について

校友会は、学部横断型事業を行います。海外のネットワークを含んだ在学生、教員、職員、卒業生の連携を通して、同窓会の協力を得つつ、在学生と大学への様々な支援を目指します。

同窓会は、各学部、各学科の永年の歴史の上に卒業生のネットワークを活かした交流の機会、事業などを通じて卒業生との絆を深めます。

皆さんは、校友会と同窓会に加入することによって、在学中から卒業後まで永い年月にわたる絆を築くことができます。

横浜国立大学校友会はこれらの活動を行うために、新入生の皆様から下記のとおり会費(終身)をいただきます。添付の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、平成27年4月30日(木)までに近隣の郵便局にてお手続きいただきますようお願い致します。(お振込みにかかる手数料は横浜国立大学校友会が負担します。)

なお、入学先の学部等によっては、同窓会費、学会費なども校友会費とあわせてお振込みいただくこととなりますので、同封の郵便払込取扱票記載の会費等の内訳をご確認いただき、合計金額をお振込みいただきますようお願い致します。

記

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ① 平成27年4月入学の学部生 | 20,000円 |
| ② 平成27年4月入学の大学院生(博士課程前期・後期) | 10,000円 |